



富士見

富士見小学校校長

共に学び 共に育つ

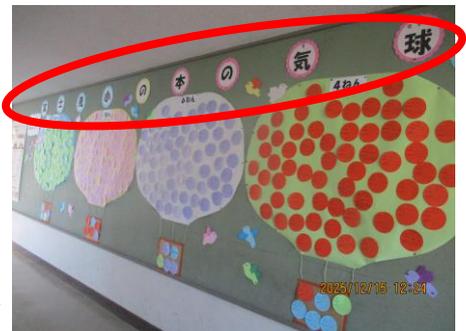
～相手を尊重する言葉を通して～



2025年（令和7年）があと数日で終わろうとしています。「もう1年が終わってしまう」と感じている人は、きっと何事にも一生懸命に取り組んできたからではないでしょうか。今年の干支は巳（み）です。『これまでの準備や努力が実る年』だといういわれがあります。子供たちも自分のめあてに向かって準備をし、がんばって取り組んでいますので、きっとその成果が表れると確信しています。学校でもそのがんばりを見つけ、たくさん褒めて自信をつけていきます。ご家庭でもがんばりを褒めてあげていただき、子供たちの成長につなげていっていただけたらと思います。

学校教育目標に向けて⑥（本に親しむ）

先月11月は読書月間でした。本は、言葉をはじめ、心にたくさんの栄養を与えてくれます。本校では、図書館司書がおり、図書室を中心に校内で子供たちが本に親しむための環境を整え、本を自然と手にするような工夫もしています。体育館前の廊下に、「富士見小の本の気球」として、全校の子供たちと職員がおすすめの本について紹介したカードを掲示しました。これは、図書ボランティアのみなさんもお手伝いしてくれています。また、図書委員会の子供たちも読み聞かせをしたり、福袋（発達段階に応じた本が入っている袋）を貸し出したり、ブックマーク作りのお手伝いをしたりしました。



本を読むと語彙が増えます。他者には見えない自分の気持ちを言葉にして表現できることは、とても大切なことです。

これからもたくさんの本に出合わせ、表現豊かな言葉をもった子供たちを育てていきたいと思ひます。



【 朝食の大切さ（食育） 】

本校の栄養教諭は、学年に応じた内容で食育の授業を展開しています。3年生では「朝食の大切さ」についての授業を行いました。朝食を取ることの大切さはわかっているようですが、なぜ取るとよいかについてはわかっていないようでした。そこで、授業では、体への影響について知ったり、効果的な食品の組み合わせについて学んだりしました。学んだことを実践し、心も体も元気になってほしいです。





【どうしたら軽く上がる？（6年）】

6年生の理科「てこのはたらき」の学習です。

1本の棒につけたおもりをできるだけ軽く上げるためには、どうしたらよいかを考えました。実際に1.5mくらいの棒と5kgほどあるおもりを使い、グループで検証していきました。

検証していくうちに、力点・支点・作用点という3つの点とその距離が関わっていることに気づいていきました。試行錯誤していく中で、自分一人では解決できなかったことでも、友達の考えを聞きながらみんなできよりよいものを見つけていくことができました。

これから生きる子供たちにとって、とても大切な学習過程です。みんなで学ぶよさについても実感することができました。



【学校保健委員会】

11月28日（金）に学校保健委員会を開催しました。今回のテーマは、「元気の達人をめざそう ～スマホ・ゲームの使い方を見直そう～」です。スマホやゲームはとても楽しいですが、使い方を間違えると体にも心にも悪い影響を与えてしてしまいます。

今回は、保健委員会の5・6年生がテーマについて調べたことを発表した後、学校医をお招きし、医学的な視点から、脳や体への影響について、具体的にお話をしてくださいました。「ルールを守り、上手に使っていきましょう。」という言葉が供たちの心に残りました。



関わり 5年生宿泊学習（足柄ふれあいの村）

11月20日（木）～21日（金）の1泊2日で、5年生が宿泊学習として、足柄ふれあいの村に行きました。「心を一つに宿泊学習」



というスローガンを掲げました。これには、様々な場面で心を合わせることやこれまでの学習を生かしていくことへの思いが込められています。村内でもクマ対策を講じながら自然とふれあい、学ぶことができました。

キャンプファイヤーでは、みんなで歌を歌ったり、運動会で披露したソーラン節を踊ったり、クラスの出し物を披露したりするなど寒空の中、楽しい声が終始響きわたりました。



【よいお年をお迎えください 🏰】

保護者・地域のみなさま、今年も大変お世話になり、ありがとうございました。子供たちが毎日笑顔で過ごすことができたのもみなさまのおかげです。これからも、学校・家庭・地域で力を合わせて子供たちを育てていきたいと思います。来年もご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。